



成長サポートガイド

保存版

大切に保管してください。


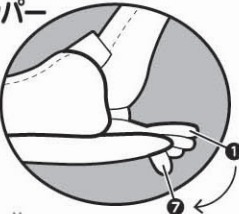
201812
ママスイング+

よろしくね



テディハグは、お腹にいる時から大人まで成長に合わせて長くお使いいただけます。日々成長し、できることが変化するお子様と、その成長を見守る大人の方のために、テディハグがお手伝いできること・気を付けていただきたいことをまとめました。初めに一通り目を通して、その後はお子様の成長に従って読み返してみてください。“ハグちゃん”が、各ご家庭で育児サポーターとして活躍することを願っています。

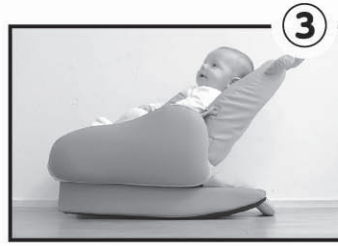
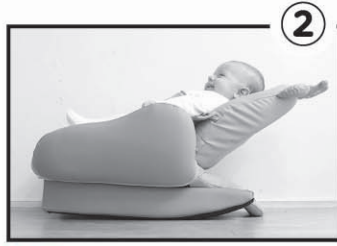
目次

<p>リクライニング機能 ママスイング機能 について</p>	<p>リクライニング</p>  <p>ベッド (リクライニング①) (スイングストッパー⑦)</p> <p>チェア (リクライニング②~④) (スイングストッパー⑦)</p>	<p>スイングストッパー</p>  <p>ママスイング機能 (スイングストッパー①~⑥)</p>	<p>※必ず別紙 「取り扱い説明書」も お読みください。</p> <p>詳しくは P.2~3</p>	
<p>生後 マタニティ~0ヶ月</p>	<p>パパやママと一緒に♡</p>		<p>P.4</p>	
<p>生後 ねんね期(1~3ヶ月頃)</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○ ベルト</p>	<p>P.4~5</p>
<p>生後 首すわり期(4ヶ月頃~)</p>	<p>○</p>	<p>○ ベルト</p>	<p>○ ベルト</p>	<p>P.5</p>
<p>生後 離乳食期(5ヶ月頃~)</p>	<p>○</p>	<p>○ ベルト</p>	<p>○ ベルト ※離乳食をあげる際は、スイング ストッパーを②に固定して揺れ ない状態でお使いください。</p>	<p>P.6</p>
<p>じぶんで 立ち期(1歳頃~)</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>P.7</p>
<p>~大人まで(座面耐荷重70kg)</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>P.7</p>
<p>お手入れ方法・ユーザーアフターサービス</p>				<p>P.8</p>

“リクライニング”機能について

成長やお世話に応じて4段階に調節できます。ねんねもお食事もサポート！
赤ちゃんがごきげんでいただけるこだわりの角度に設計してあります。

※リクライニング調整方法は、別紙「取り扱い説明書」をご覧ください。



♥ ベッド

ママの抱っこを再現し、あえてフルフラットではありません。背中スイッチが敏感な赤ちゃんも起きないのはこの角度のおかげ。

♥ チェア

成長に合わせてステップアップ！また、簡単に角度が変更できるので、気分転換にも！

“ハグベルト”について

テディハグに“肩ベルト”がないのには理由があります。

テディハグは「抱っこじゃないと泣いちゃう」というママの悩みを助けるため「ママの抱っこの居心地の良さ」を追求した結果、あえて“肩ベルト”をつけていません。無理に押さえつけることなく胸のあたりから赤ちゃんを支え、包み込むようにホールドするハグベルトは、「泣かずにごきげんでいてくれる！」と、ママ達に嬉しい評価を頂いています。一方で、好奇心旺盛な赤ちゃんはごきげんで抱っこをされていても、いろいろな場所に興味が向いています。時には、テディハグの抱っこから脱出してしまうこともあるかもしれません。「まだうちの子は動けない」と思って油断せず、必ず保護者の方がそばで見守ってあげてください。お子様を付き添いなしで一人にしないでください。



自分で立ち上がれるようになるまでは、必ずベルトを使いましょう！

思わぬ落下や転倒を防ぐため、自分で立ち上がれるようになるまでは、必ずベルトを付けてあげてください。

※ベルトの付け方は、別紙「取り扱い説明書」をご覧ください。



お子様は日々成長しています！

ベルトを付けたら、以下の点を毎回必ずチェックしてください。

チェック!

- ベルトの股の部分がゆるみなくフィットしていますか？
- お子様の腕は、ベルトの外側に完全にえていますか？
- ベルトの上端が、お子様のわきの下部分にきていますか？
- お子様の上半身が、前後左右にぐらぐらしたりしませんか？
- 両側のボタン穴とボタンが十字になっていますか？
- 背もたれを一番低い位置にして揺らす場合、お子様の頭が背もたれより上に出ていませんか？

ベルトがゆるすぎて体をのけぞらせたり、イスから体のはみ出るほど前後左右に大きく動いたりしていると、イスが転倒する恐れがあります。ベルトのボタン穴の位置を変えても、お子様にサイズが合っていない場合、P.8の「ベルトサイズ対応サービス」にご相談ください。

ベルトが顔にかからないように！

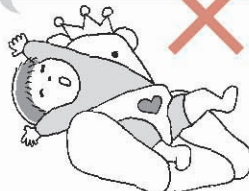


前のめりにならないように！



のけぞりすぎないように！

背もたれを一番低い位置にして揺らす場合、頭が背もたれから出ないように！



ベルトが外れないように！



“ママスイング”機能について

ママが抱っこしてゆらゆらあやすような揺れを研究した結果実現したのが、“ママスイング”機能です。一般的なバウンサー等の揺れとは異なり、寝かしつけやちょっとした気分転換にママが揺らしてあげてを想定した揺れ幅の小さい優しい揺れが特徴です。そのため、首すわり前や激しい揺れを怖がる赤ちゃんにも安心してお使いいただけます。また、揺らしたい時だけ揺らしてあげられるので、赤ちゃんの体に負担がかかりません。

♡ スイングストッパー調節のオススメ

スイングストッパーによって揺れは6段階に調節できます。首がすわるまでは、徐々に揺れ幅を大きくし、慣れさせてあげましょう。(スイングストッパー ⑥→→→①)

首がすわった後は、最も揺れる①にして、揺らし方で調節するのがオススメです。※スイングストッパー調節方法は別紙「取り扱い説明書」をご覧ください。

♡ 揺らしてあげる時はリクライニングを倒してあげよう！

自分で立ち上げられるようになる前は、

「ママスイング」機能を使う際、リクライニングを倒してください。(リクライニング①②)

リクライニングが高いと、うまく体重が分散されず揺れが不安定になります。また、特に首すわり・腰すわり前の赤ちゃんにとってはリクライニングが倒れた状態で、体全体が揺れることで、頭の小刻みな揺れを防ぎ、腰への負担も軽減されます。



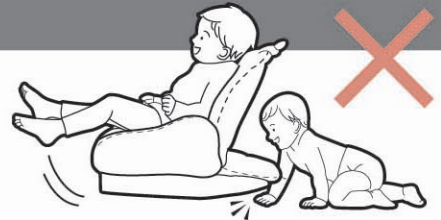
自分で立ち上げられるようになったら、

おすわり姿勢でも足で蹴って体重移動し、自分で揺れをつくれるようになるので、自分で揺らしやすい角度に合わせてリクライニングをあげてご使用ください。(リクライニング②③④)



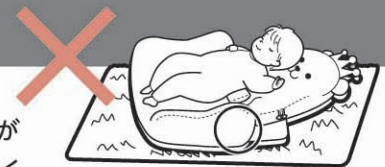
“ママスイング”機能使用時の注意

使用中に脚と床の隙間に手を差し込むと大変危険です。危険がないよう、保護者の方がしっかり見守ってあげてください。



揺れにくい場合は？

- ・じゅうたんやマット等柔らかい床面では揺れにくくなる場合があります。なるべく接地面が硬く平らな床でご使用ください。脚には床が傷つきにくい加工がしてありますのでご安心ください。
- ・お子様の体型や寝かせる場所によって、重心の位置が変わり、重心によって揺らしやすい場所も変わります。右図の位置を参考に、揺らす位置を変えて上から押して揺らしてみてください。



頭の揺れが気になる！

テディハグの顔あたりに頭がくるように寝かせると体全体での揺れが作りやすく、ママがあやすような揺れが再現できるため、頭への大きい負担はありません。ただ、首すわり前には頭がぐらぐらするのが気になる場合は、頭の下に枕になるようにタオル等を敷くと、頭が固定されるのでオススメです。

成長カレンダー

マタニティ期～生後0ヶ月

リビング
ソファ



座面耐荷重70kgのテディハグは、マタニティ期のママもゆったりリラックスした姿勢で座れます！（もちろんパパも座れます）赤ちゃんだけの使用は生後1ヶ月～なので、生まれたての赤ちゃんはママが抱っこして、二人一緒に座りましょう。4段階リクライニングで、授乳にぴったりな角度もきつと見つかるはず！

ママスイング+

あやしたり、寝かしつけの際、自分で立って揺れなくてもいいのでラクチン♡ママも一緒にリラックス♡



ひじ掛けには体重をかけないで！



テディハグのひじ掛けは、赤ちゃんの居心地を良くする目的で付けられたものです。立ち上がる時、おむつ替えの最中などに、ひじ掛けに手をつけて左右に偏った荷重をかけると、本体が傾いて転倒する恐れがありますので、十分にご注意ください。

ねんね期(生後1～3ヶ月頃)

リビング
ベッド



首がすわる前の赤ちゃんは、背もたれを完全に倒して「リビングベッド」として使いましょう。ママの抱っこを再現した独自形状の座面が、赤ちゃんをやさしく包んでくれるから、背中スイッチが敏感な赤ちゃんもぐっすり(Zzz)

ママスイング+

寝かしつけや寝起きのサポートに効果的！！居心地良い揺れにグズグズが解消されます。

※スイングさせる際は、必ずベルトを付けてご使用ください。ベルトの付け方は別紙「取り扱い説明書」をご覧ください。



おむつ替えや着替え、お風呂上がりのサポートも！！

汚れたり濡れても拭けばすぐきれいになるフェイクレザーだから、赤ちゃんのケアも快適サポート！

背中ボタンが気になる!



ボタンは、赤ちゃんが寝た時、ちょうど背もたれ座面のくぼみに埋まるように設計されていますので、そのまま寝かせても問題ありません。ただ、腰がすわる前に、背中にボタンが当たって嫌がる場合は、薄手のガーゼやタオルなどをボタンの上に置いて寝かせてあげてください。

タオルを敷くことで快適度がUP!

フェイクレザーの性質上、体が小さいうちはティディハグの上で体が滑り、ねんねの位置がずれていってしまうことがあります。また、ねんねをしている時はたくさん汗をかいたり、よだれや吐き戻しも多い時期。タオルを敷くことでより快適にお使いいただけます。

寝返りにご注意ください!



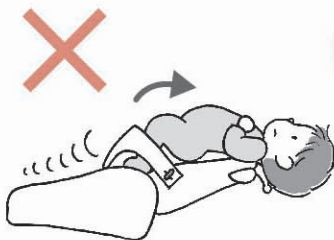
寝返りできるようになる頃には、「リビングベッド」としてスイングさせずにお使いいただく場合にもベルトのご使用をおすすめします。

※ベルトの付け方は別紙「取り扱い説明書」をご覧ください。

寝かせると、前方が浮くのは大丈夫?

スイングストッパーが地面に着いて固定されている場合(スイングストッパー①)を除いた揺れる状態の場合に、赤ちゃんを乗せると前方が浮くのは、座面の前方を押して揺らしてあげやすくするためのママスイング機能独自の設計です。赤ちゃんの頭が背もたれより上に出ていなければ、頭が下になる体勢にはならないため、そのまま大丈夫です。

頭が背もたれから落ちそうな時は、リクライニングをあげてみましょう



リクライニング①



リクライニング②

大きくなってくると背もたれの上の方に頭が乗り、さらに足の力が強くなってくると、座面を蹴るようになります。背もたれを完全に倒した状態にしていると、お子様によってはベルトから上に抜け出してしまう可能性があります。起きているときはリクライニングをを起こしてあげることをおすすめします。

また、スイングさせる際は、特に揺れと共により体が移動しやすくなります。リクライニングを起こすだけでなく、ベルトの股下のボタン穴の位置から見直し、体全体の重心を下げることをおすすめします。

※ベルトの付け方は別紙「取り扱い説明書」をご覧ください。

首すわり期(生後4ヶ月頃~)

ベビー
チェア



首がすわったら、様子を見ながらリクライニングを起こしてあげましょう。赤ちゃんの見える景色が変わって、ごきげん度がUPします。

おもちゃホルダーにお気に入りのおもちゃを取り付ければ、元気に振り回しても遠くに飛んで行ったりしないので安心です。



ママスイング+

ママとのコミュニケーションタイムにピッタリ♥
赤ちゃんが好きな揺らし方を見つけてあげて!!



離乳食スタート期(生後5ヶ月頃～)

離乳食
チェア



テディハグは一般的なローテーブルの高さにぴったり合うように設計されており、離乳食イスとしても大活躍！リクライニングで成長に合わせて、無理のない姿勢で座れるから、ごはんを食べることが大好きに！食べこぼしもサッと拭き取れて、後片付けも簡単★

もちろんミルクサポートも！

リクライニングで飲みやすい角度に調節できるので、パパでも安心♥



食べ物・飲み物をこぼしたら、すぐに拭き取りましょう！

多くのものは簡単に拭き取ることができますが、色の濃い物(コーヒー、お茶など)をこぼすと、色素が移ってしまうことがあります。十分ご注意ください。

※詳しくは、P.8の「お手入れ方法」をお読みください。

歯が生えてきたらご注意！

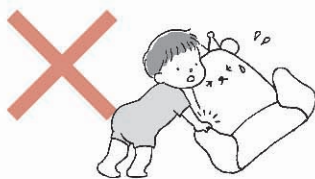
歯の生え始めの時期は、テディハグのベルトや王冠までカミカミしてしまうことがあります。フェイクレザーがはがれて飲み込んでしまわないよう、十分ご注意ください。おもちゃホルダーに歯固めを取り付けて、カミカミしたい気持ちを満たしてあげましょう。

ママスイング+

コツをつかめば自分で揺らして遊べるように！
ママ抱っこの自然な揺れなので、体に負担なく安心♥
ママの家事の間、遊んでごきげんで待っていてくれます。



つかまり立ち・よじ登りに注意！



リビングにずっと一緒にいるので、つかまり立ちやよじ登りの成長サポート相手にもなりますが、背もたれによじ登ったり、ひじ掛けに体重をかけたりすると、転倒の危険があります。保護者の方が危険のないよう必ずそばで見守ってあげてください。

前かがみの姿勢は起き上がりたい合図！

ベルトをしたまま前かがみになると、お子様の力によっては背もたれのリクライニングロックが解除されてしまうことがありますので注意してください。お子様は「もっと起き上がりたい！」と思っているのかもしれませんが、背もたれを起こして、視界を広げてあげましょう。

※ベルトをしたまま、極端に前かがみにならないよう十分ご注意ください。



じぶんで立ち期(1歳頃～)

キッズ
チェア



自分で立ち上がれるようになったらベルトは卒業です。
一般的なローテーブルに合う座面の高さに設計されているので、
家族での食事はもちろん、おえかきやおやつ等、
大きくなってあらゆる育児を助けるサポーターとして活躍します。

絵本タイム♥



リクライニングを倒して
仕上げ磨き♥



ハグちゃんだいすき♥



遊び相手にも!

ママスイング+

揺らして楽しい♥から、お気に入りの居場所として愛着も
大きくなります!
快適な居心地と揺れが、大きくなってもしっかりと誘います。



大人まで(座面耐荷重70kg)

リビング
ソファ

家族だれでも使えるのでみんなで取り合いに!
大人のリビングソファとしても座り心地抜群です。
赤ちゃんの時からずっと一緒のテディハグ。
大人になってもずっと使ってくれますように♥

ママスイング+

もちろん70kgまでなら、
ママスイング機能も使えます。



お手入れ方法

●製品の汚れは…

- ・水または中性洗剤で濡らした布をかたくしぼって拭き取ってください。
- ・汗などによる変色の恐れがありますので、汚れが付いていなくても定期的に表面を拭いて清潔にしてください。
- ・中性洗剤以外の薬液(除菌剤、ウェットティッシュ、研磨剤入り洗剤など)、化学ふきん、金属たわしは使用しないでください。また、生地に傷が付いてしまいますので、固いものではこすらないでください。
- ・衣類の染料、油性ペンなどは一度付いてしまうと落とすことができませんので、十分ご注意ください。
- ・本製品にはファスナーが付いておりますが、カバーを取り外すことはできません。クッション材を入れるために製造上設けたものですので、絶対に開けないでください。

●食べ物・飲み物をこぼしたら…

- ・食べ物・飲み物をこぼしたら、時間を置かず拭き取ってください。
- ・色の濃い物(コーヒー・お茶など)をこぼすと、色素が移ってしまうことがあります。十分ご注意ください。

●ベルトが汚れた時は…

- ・本体同様、水または中性洗剤で濡らした布をかたくしぼって拭き取ってください。
※丸洗いはできません。
- ・おもちゃホルダーのみ手洗いができます。お子様が舐めたりして汚れた時は、ベルト本体を濡らさないように気を付けながら、やさしく洗ってください。



ユーザーアフターサービス

♥ベルトサイズ対応サービス

「チェア」としてお使いいただく際、また、「ママスイング機能」を使用の際は自分で立ち上がれるようになるまで(1歳頃まで)は、必ずベルトを付けてください。(ベルトの正しい付け方は、別紙「取り扱い説明書」をご覧ください。)ベルトはお子様の体型に合わせて調節できるようになっていますが、お子様の体型によっては、ベルトがきつい・ゆるい等、サイズが合わない場合があります。そのままお使いいただくのは大変危険ですので、お早めにご相談ください。状況をお伺いし、対応させていただきます。

※ご使用されるうちにボタン穴が広がることにより、ベルトが外れやすくなったり、ベルトの両側をしっかりとめることが不可能となった場合も、対応させていただきます。



よくあるご質問はピープルホームページでご案内しています。

その他のご質問や、ベルトサイズ対応サービスのお申込み、商品保証についてのお問い合わせは、ピープルお客様相談係 まで

☎03 (3862) 3739 電話受付時間:月～金曜日(祝日を除く) 10:00～12:00・13:00～16:00

♥テディハグ公式 SNS アカウント

フォトコンテストやユーザーモデル募集など、育児サポーター“ハグちゃん”との生活がもっと楽しくなるキャンペーンを毎月実施しています。プレゼントとして、おもちゃメーカーであるピープル株式会社のおもちゃをゲットできるチャンスもいっぱい!詳しくは、ピープルホームページをチェックしてみてください。



家族の一員として、
育児サポーター“ハグちゃん”をよろしくお願いたします♥